

人々をゆたかにする心と
技術をはぐくみ、
社会のために幸せを創造する。

Interim Report 2011

株主・投資家の皆様へ
平成24年3月期
第2四半期の
ご報告

 **前澤化成工業株式会社**

証券コード:7925

Outline Of Business

● 事業概要 ●

製品のご紹介

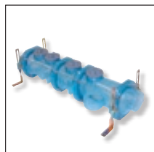
マエザワの製品は、水まわりを中心に様々な分野で活躍しております。

これからも、より幅広く
皆様の暮らしを支えてまいります。

■ 下水道関連製品



基礎貫通スリーブ防蟻対策品



ビニヘッダー



ビニマスシステム



雨水マス



排水用吸気弁

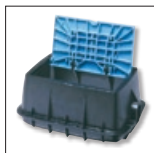


ビニ内副管

■ 上水道関連製品・その他製品



TS継手



水量器ボックス



水栓柱/水栓パン

■ 環境機器関連製品



小型浄化槽



水処理システム
[アジティス]



グリーストラップ

新製品



【木調水栓パン】

やさしい木目で再現した水栓パンです。木調水栓柱と組み合わせることにより、庭の風景に自然と溶け込んだ洗い場をつくりだします。

ごあいさつ



代表取締役社長

池嶋勝治

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、平成24年3月期[第2四半期のご報告](平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)をお届けし、その概況についてご報告申し上げます。

当社は「人々をゆたかにする心と技術をはぐくみ、社会のために幸せを創造する」という経営理念のもと、時代のニーズに合った製品開発を進めることで人々の住環境を良くすることに貢献し、人々が快適に生活できる環境を整備していただけるような企業を目指しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新設住宅着工戸数が堅調に推移し、また一時的には東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加もあり、前年同期比増収増益となりました。

下半期は住宅着工の駆け込み需要も一段落し、市場環境の行方は不透明ではありますが、当社は、より一層顧客のニーズに沿った営業活動を展開し、通期連結業績予想の達成を目指してまいります。

なお、さる平成23年10月、前代表取締役社長の難波理夫氏が急逝するという予期せぬ悲しい出来事がありましたが、株主様ならびにお客様のお蔭をもちまして混乱することなく現在に至っております。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成23年12月

当第2四半期連結累計期間の業績	通期の連結業績予想
売上高 10,463 百万円	20,500 百万円
経常利益 973 百万円	1,300 百万円
四半期(当期)純利益 533 百万円	650 百万円
配当金 12.50 円	12.50 円

Business Overview

● 営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した企業の生産活動に回復の兆しが見られたものの、欧米の経済不安等による円高、株安の進行により、国内経済は先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループの関連する上水道・下水道業界および住宅機器関連業界におきましては、住宅エコポイント制度や金利優遇措置など各種対策の効果もあり、新設住宅着工戸数が堅調に推移し、また一時的には、東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加もありました。

このような状況の中で当社グループは、生産体制の合理化・効率化を図り、生産性向上と稼働率向上に努めるとともに、経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求し、実行いたしてまいりました。また、倉庫移転のため一時的に圧縮しておりました在庫を従来の水準まで回復してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高104億63百万円(前年同四半期比7.2%増)、営業利益8億67百万円(前年同四半期比464.6%増)、経常利益9億73百万円(前年同四半期比373.3%増)、四半期純利益5億33百万円(前年同四半期1億24百万円の損失)となりました。

Financial Statements

四半期連結貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期末 H23.9.30現在	前期末 H23.3.31現在
【資産の部】	39,576	39,741
流動資産	22,279	22,943
固定資産	17,296	16,798
有形固定資産	10,322	10,671
無形固定資産	368	425
投資その他の資産	6,606	5,701
資産合計	39,576	39,741
【負債の部】	6,355	6,669
流動負債	5,923	6,123
固定負債	431	545
【純資産の部】	33,221	33,072
株主資本	33,076	32,732
資本金	3,387	3,387
資本剰余金	6,363	6,363
利益剰余金	23,976	23,632
自己株式	△650	△650
その他の包括利益累計額	100	296
少数株主持分	44	43
負債及び純資産合計	39,576	39,741



四半期連結損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H23.4.1~H23.9.30	前第2四半期累計 H22.4.1~H22.9.30
売上高	10,463	9,757
売上原価	6,853	6,801
売上総利益	3,610	2,955
販売費及び一般管理費	2,743	2,801
営業利益	867	153
営業外収益	122	107
営業外費用	16	55
経常利益	973	205
特別利益	1	0
特別損失	6	188
税金等調整前四半期純利益	968	17
法人税、住民税及び事業税	454	104
法人税等調整額	△21	38
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1	△1
四半期純利益又は四半期純損失(△)	533	△124

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

	当第2四半期累計 H23.4.1~H23.9.30	前第2四半期累計 H22.4.1~H22.9.30
I. 営業活動による キャッシュ・フロー	943	1,206
II. 投資活動による キャッシュ・フロー	△512	△295
III. 財務活動による キャッシュ・フロー	△197	△226
現金及び現金同等物の増減額	233	684
IV. 現金及び現金同等物の 期首残高	7,573	8,394
V. 現金及び現金同等物の 四半期末残高	7,806	9,078

① 住環境改善製品分野

住宅エコポイントの発行期限や、「フラット35S」の金利優遇期限が迫ったことにより住宅着工の駆け込み需要が発生したことに加え、本年3月に発生した東日本大震災の仮設住宅向け資材需要の増加があったこと、また、高付加価値の住環境改善製品が当初予想以上に販売を伸ばしていること、業務の効率化を図りながら徹底したコストダウンを追求、実行したことなどにより売上高は94億6百万円(前年同四半期比11.4%増)、セグメント利益は、8億69百万円(同490.3%増)となりました。

② 環境・住設関連分野

経費削減なども含めたコストダウンを徹底的に追求し、実行いたしてまいりましたが、大口受注生産品の売上が減少した結果、売上高は10億57百万円(同19.3%減)となり、セグメント利益は、14百万円(同35.3%減)となりました。

Topics

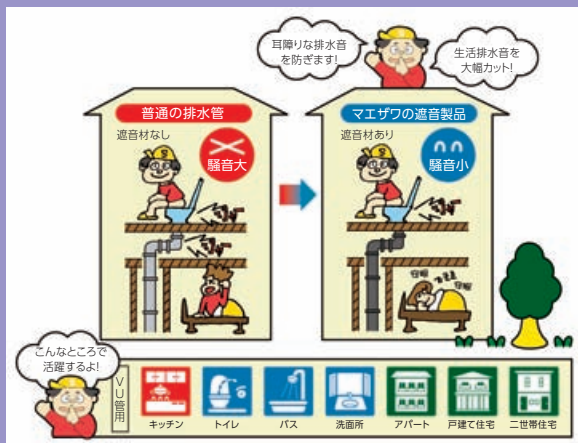
トピックス

マエザワ製品のご紹介

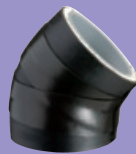
マエザワ遮音継手

住宅遮音の必要性

現在、住宅の気密性向上により、排水の流れる音が気になりやすくなっています。マエザワの遮音継手は排水の流れる音を軽減し、皆様の快適な住環境づくりをバックアップします。



SPX-LL



SPX-45L



SPX-Y異径

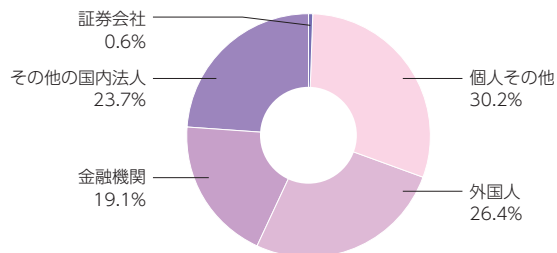
Stock Information

株式の状況

株式の状況 (平成23年9月30日現在)

発行可能株式総数	36,000,000株
発行済株式の総数	15,732,000株
株主数	10,152名

株式分布状況 所有者別状況(比率)



(注) 所有者別株式分布状況は、自己株式570千株を控除して計算しております。

大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	2,087	13.8
前澤工業株式会社	879	5.8
前澤給装工業株式会社	842	5.6
ザ バンク オブ ニューヨーク ノントリーティー ジャスデック アカウント	535	3.5
ザ バンク オブ ニューヨーク トリーティー ジャスデック アカウント	411	2.7
財団法人前澤育英財団	360	2.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	355	2.3
前澤化成工業従業員持株会	305	2.0
株式会社りそな銀行	291	1.9
株式会社みずほ銀行	250	1.7

(注) 1. 当社の保有する自己株式570千株は、上記大株主から除いております。
2. 持株比率は、自己株式570千株を控除して計算しております。



会社概要 (平成23年9月30日現在)

商号 前澤化成工業株式会社
MAEZAWA KASEI INDUSTRIES CO., LTD.

設立 1954年12月10日

資本金 33億8,730万円

社員数 519名(単体)
629名(連結)

事業内容 (1)硬質塩化ビニル管および継手の製造、販売
(2)量水器ボックス・バルブ等上水道用機材の製造、販売
(3)インバートマス・掃除口等下水道用機材器具の製造、販売
(4)小型浄化槽・雑排水処理槽等住宅関連機器の製造、販売
(5)浄化槽等水処理機器の製造、販売および工事

ネットワーク

本社 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル

北日本支店 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台タワー第一生命ビルディング

北関東支店 〒330-0841 埼玉県さいたま市大宮区東町2-20
三井住友海上大宮東町ビル

東京支店 〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-8-6 日本橋ビル

中部支店 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-17-34 ナカモビル

関西支店 〒541-0052 大阪府大阪市中央区安土町3-3-9 田村駒ビル

中国支店 〒730-0805 広島県広島市中区十日市町1-1-9 鷹匠ビル

九州支店 〒810-0074 福岡県福岡市中央区大手門2-3-11
HTCリベルテ大手門ビル

水環境事業部 〒360-0236 埼玉県熊谷市市ノ坪408

熊谷工場
(第一) 〒360-0236 埼玉県熊谷市市ノ坪408
(第二) 〒360-0238 埼玉県熊谷市妻沼西1-1

役員

代表取締役社長	池嶋 勝治	共和成型株式会社取締役	常勤監査役	樋口 二三昭	
常務取締役 上席執行役員	遠藤 俊哲	管理本部長兼総務部長 兼共和成型株式会社取締役	監査役	齋藤 榮	弁護士
常務取締役 上席執行役員	湯浅 茂	営業本部長	監査役	久野 義行	公認会計士
取締役執行役員	矢代 直志	共和成型株式会社代表取締役社長	監査役	近藤 純一	
取締役執行役員	吉岡 典彦	中央研究所長 兼水環境事業部長	執行役員	小林 良明	営業本部中部支店長
取締役執行役員	住友 耕次	製造本部長兼事務管理部長 兼生産企画部長	執行役員	石田 雄二	営業本部関西支店長
			執行役員	窪田 政弘	開発設計部長
			執行役員	山田 隆文	管理本部経営企画部長

監査役 齋藤 榮・久野 義行および近藤 純一の3氏は、社外監査役であります。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当金	毎年3月31日
	中間配当金	毎年9月30日
定時株主総会	毎年6月	
単元株式数	100株	
公告方法	電子公告の方法により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、東京都において発行する日本経済新聞に掲載いたします。	
公告掲載URL	http://www.maezawa-k.co.jp/	
上場取引所	東京証券取引所市場第一部	
証券コード	7925	
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社	
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各支店で行っております。	

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

前澤化成工業株式会社

東京都中央区日本橋本町2-7-1 NOF日本橋本町ビル
TEL:03-5962-0711 (代表)

<http://www.maezawa-k.co.jp/>

